

平成19年1月分電力需給状況

需要の概要

平成19年1月の販売電力量は、25億5千6百万kWh時、前年比 97.0%となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、暖冬影響などから、前年比 93.2%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、暖冬影響はあるものの、自家発の廃止などから、前年比 100.0%となった。

産業用の「大口電力」は、生産増や自家発の廃止などから、前年比 103.6%となった。

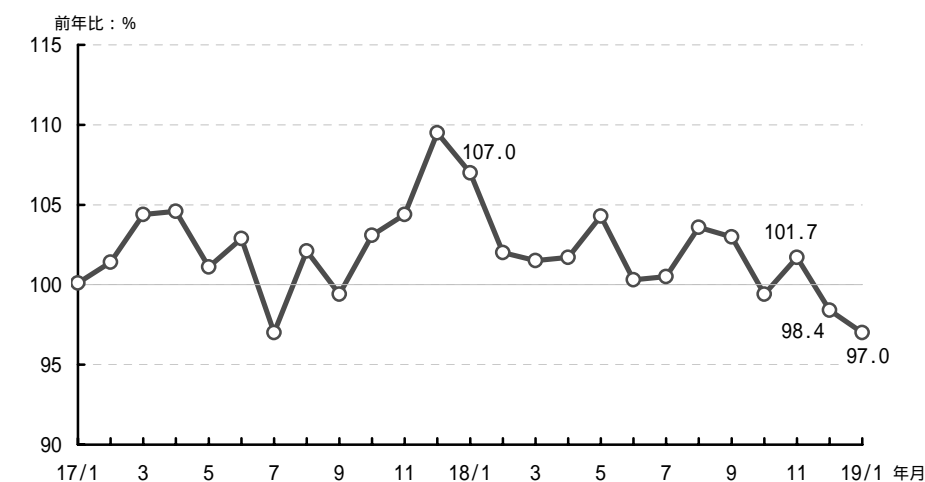
需要実績

(百万kWh時、%)

		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	995	93.2
	電 力	194	87.9
	計	1,189	92.3
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	515	100.0
	産業用電力	852	102.4
	うち大口電力	(662)	(103.6)
	計	1,367	101.5
販売電力量 計		2,556	97.0
融 通		685	95.8

注：特定規模需要は、特別高圧電力および高圧電力の合計。

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



大口電力の主な産業別内訳

(百万kWh時、%)

	電力量	前年比		
		19/1月	18/12月	18/11月
紙・パルプ	119	101.7	105.1	102.4
化 学	141	104.6	106.1	102.7
鉄 鋼	81	100.9	101.7	92.0
機 械	129	100.3	100.3	103.5
そ の 他	192	107.9	107.4	106.9
合 計	662	103.6	104.6	102.6

(参考2) 4県都平均気温

	18/12月				19/1月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
	実 績	9.4	9.5	8.6	9.1	7.5	7.4	7.3
平年差	0.1	1.6	1.6	1.0	1.1	1.7	2.0	1.6
前年差	2.2	5.4	3.7	3.7	2.8	0.2	1.3	1.4

供給の概要

- 原子力は、前年の定検の反動により、前年比 138.8%となった。
- 水力は、湯水により、前年比 85.0%となった。
- 火力は、原子力の増などにより、前年比 80.8%となった。

供給実績

(百万kWh時、%)

		電力量	前年比	備 考
原子力	(44)	1,538	138.8	出水率 58.5% (18年1月出水率 102.8%)
水 力	(3)	103	85.0	
火 力	(53)	1,870	80.8	
発受電計	(100)	3,511	99.1	
その他		18		
供 給 計		3,493	98.6	

注：()内は構成比

(参考3) 各県別の需要状況

(百万kWh時、%)

	徳 島	高 知	愛 媛	香 川
販売電力量計	(96.2) 573	(94.6) 420	(98.3) 900	(97.6) 663

注：()内は前年比